

# 第 7 回 会 議 録

付属機関又は会議体の名称		池袋駅周辺地域再生委員会（第7回）
事務局（担当課）		都市整備部 交通・基盤担当課長
開催日時		平成30年5月9日（水） 午後1時30分～午後3時10分
開催場所		豊島区庁舎8階 議員協議会室
出席者	委員	岸井隆幸（日本大学／委員長）、中井検裕（東京工業大学）、中村文彦（横浜国立大学）、国土交通省 街路交通施設課 街路交通施設企画室長、東京都 都市整備局 都市づくり政策部長（代理）、東京都 都市整備局 都市基盤部長、東京都 建設局 道路管理部長（代理）、UR都市機構 東日本都市再生本部事業推進部担当部長、東日本旅客鉄道（株）投資計画部 担当部長、西武鉄道（株）取締役 上席執行役員 鉄道本部 計画管理部長、東武鉄道（株）生活サービス創造本部池袋まちづくり推進部長、東京地下鉄（株）取締役 鉄道本部 鉄道統括部長（代理）、（株）東武百貨店 経営企画部 部長、（株）西武プロパティーズ 取締役 上席執行役員 開発事業部長、（株）そごう・西武 執行役員 総務部シニアオフィサー、（株）池袋ショッピングパーク 取締役、（株）パルコ 開発部 部長、（一社）東京バス協会 常務理事（代理）、（公財）東京タクシーセンター 指導部長、豊島区商店街連合会 会長、豊島区観光協会 名誉会長、としまF1会議 委員、池袋駅西口地区市街地再開発準備組合 理事長、池袋駅西口地区事業協力者 三菱地所（株） 都市開発二部 部長、東池袋一丁目地区事業協力者 住友不動産（株） 用地開発事業本部長（代理）、旧庁舎跡地活用代表事業者 東京建物（株） 都市開発事業部長（代理）、豊島区 副区長、豊島区危機管理監、豊島区 文化商工部長、豊島区 都市整備部長
	事務局	豊島区 地域まちづくり担当部長、土木担当部長、都市計画課長、再開発担当課長、交通・基盤担当課長
公開の可否		公開
非公開・一部公開の場合は、その理由		
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 委員紹介</li> <li>3 委員長挨拶</li> <li>4 議 事 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 平成30年度の検討体制について</li> <li>2) 池袋駅周辺地域基盤整備方針について <ul style="list-style-type: none"> <li>・基盤整備方針の検討状況</li> <li>・基盤整備方針（案）の確認</li> </ul> </li> <li>3) 池袋ターミナル案内サイン整備について <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイン整備の検討状況</li> <li>・ターミナル案内サインガイドラインの更新</li> <li>・案内サイン整備計画（案）の確認</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>5 そ の 他</li> <li>6 閉 会</li> </ol>

## ■委員長挨拶

- ・今日は、まずは、基盤整備方針のパブリックコメントで寄せられた意見にどう対応するかということについて議論いただきたい。
- ・また、サインについては、東京都の尽力により、新宿、渋谷、池袋について、同じようにわかりやすくしようということで、意見交換を行った。池袋でもサインの検討が進められているので、議論いただきたい。
- ・今回から中村先生も参加されるが、交通は重要な課題であり、よろしくお願ひしたい。

## ■議事

### 【岸井委員長】

- ・議事次第に従って、まずは、議事の一つ目、資料－1について、説明して欲しい。

### 【事務局】

(資料－1 説明)

### 【岸井委員長】

- ・これまで基盤検討部会で検討してきた駅前広場等の内容は、交通戦略の検討で中村先生が考えられたものをベースに進めてきたものであり、無縁だったわけではない。今回から一緒にやっていくということでご理解いただきたい。
- ・それでは、資料－2の各資料について、説明して欲しい。

### 【事務局】

(資料－2－1 説明)

(資料－2－2 説明)

(資料－2－3 説明)

(資料－2－4 説明)

### 【岸井委員長】

- ・パブリックコメントへの対応の話があった。それについて意見はあるか。

### 【委員】

- ・自転車の規制についてよく考えているようだが、歩行者の保護があまり書かれていないように感じる。実際には歩行者が沢山いるなかなので、自転車のルールをつくるか、歩行者が完全に安全に歩ける空間にした方がよいと思う。

### 【岸井委員長】

- ・歩行者と自転車の関係については、どのような考えか。

**【事務局】**

- ・この基盤整備方針は、歩行者を優先するという基本的な考え方に基づいている。
- ・自転車は車両であり、自転車は車道を走ることが基本的な考え方である。その中で自転車の走行レーンなどの基盤を定めていかなければいけないと考えている。
- ・車、自転車、歩行者空間が安全に確保できるまちづくりを基本に進めていきたい。

**【岸井委員長】**

- ・基盤整備方針のP 1 1の5番に「歩行者優先の都市空間を支える交通ネットワークの整備」と書いてあり、それぞれの動線の交錯を整除化しようとはあるが、駅前については、まだ、具体的な計画としては、描けていない。

**【委員】**

- ・もう少し、歩行者が、のんびり歩いて回れるということもあってもよいと思う。歩行者にとって、自転車、電動自転車は特に危険だと思う。

**【岸井委員長】**

- ・歩行者優先の考え方は共有しているので、これから具体的に細部を考えて行く中で、検討していただきたいと思う。
- ・渋谷の例でも、駅の空間が見えてこない、実際に駅のどこに自転車を通すのかということを書けなかった。池袋の基盤整備の場合、公園やアートカルチャースポットの考え方はできて、駅については、今調整しているところである。その状況を見ながら、この基盤整備方針に加えられるものがあれば加えるということにしたい。
- ・説明でもあったが、作ったら終わりではなく、今後、加えるところ等があれば、順次、更新していくということで、一旦はこれで取りまとめということによろしいだろうか。

**【一同】・(異議なし)**

**【岸井委員長】**

- ・それでは、2018年度の基盤整備方針として、ご承認いただいたということにしたい。
- ・中村先生が、時間の関係で途中退席されるそうなので、先にご意見を伺いたい。

**【中村副委員長】**

- ・今の議論についてだが、交通戦略では自転車について、しっかり歩行者が優先だと書いてある。道路空間で何が優先なのかを出していくことは、国際的に、特にヨーロッパでもやっている話であり、池袋でもできると思う。
- ・この後のサインの件も、それを伝えるということがゴールだと思うので、そこを議論していただきたい。

**【岸井副委員長】**

- ・中村先生も関わられた平成 23 年 9 月の副都心交通戦略で駅前の基本的な方針が出ており、それを踏まえて駅前の基盤整備の検討が進んできた。中村先生には、これからもよろしくお願ひしたい。
- ・他に無ければ、資料 3 について説明して欲しい。

**【事務局】**

- (資料- 3 - 1 説明)
- (資料- 3 - 2 説明)
- (資料- 3 - 3 説明)
- (資料- 3 - 4 説明)

**【岸井委員長】**

- ・それでは、サインの考え方等についての意見を伺いたい。
- ・補足すると、資料 3 - 4 の P 5 ~ 7 が地下や周辺の案内図であるが、これをどこに配置するかという原則が、資料 3 - 3 の P 2 1 に書いてある。
- ・鉄道利用者は、改札を出ると、広域の案内図と地下の案内図で誘導がされる。ある程度進んで、分岐点といわれるのは東西の北、中央、南の 6 か所である。その 6 か所に地下案内図が掲示され、主要出入り口は一番わかりやすい出口になっている。
- ・地上にでると同じ広域図がある。最後は、駅前広場にも同じものが整備されることになるが、具体的な場所は決まっているのか。

**【事務局】**

- ・多くは道路上になる。今あるものをそのまま使うのか、新しいものを横につけるのか、実際は区が整備することになるが、まだ調整中である。パブリックコメントでもまちの中をどう案内するのかという意見があったので、そこに立ち返って調整する。

**【岸井委員長】**

- ・新宿、渋谷、池袋が同時に動いていて、やや新宿が先行している。
- ・新宿の西口広場の北のサインはかなり変わってきている。新宿では広域の図を新しく作り、それを各事業者に配っている。地図は、新宿区が 2 年に一度更新する。
- ・渋谷も工事が進んでおり、東口が出来るためそこを起点にサインを設置している。西側は工事が続くため、途中の案内図が 2020 年に必要になる。また、渋谷では駅前だけでなく、まちのサインを検討している。
- ・池袋は、駅の中のサイン計画はこのように決まり、2020 年までに整備する。2020 年までは池袋の駅は変わらないため、最終形もこのままとなるが、まちのサインの方は駅前広場を含めて、どう考えるのか。

**【事務局】**

- ・まちのサインについて、基盤整備方針にもあった4つのアートカルチャーハブとなる公園に案内サインは、2020年に向けた整備を予定している。その他、サンシャインなどの地域の拠点に向けたサイン整備は、現在、検討しているところである。
- ・広域的な整備を2020年までに完了させることは、なかなか難しい。スポット的な整備を進めていくことになる。

**【岸井委員長】**

- ・渋谷区の場合で、まちの中のサインを独自のものとして新しく自分たちで設計している。新宿区では、東京都産業労働局の観光用のサインを参考にしたサインを入れるそうなので、新しいサインをつくることはしないということである。池袋はどうするのか。

**【事務局】**

- ・必要な部分の増設は考えているが、新宿区と同様、基本的には都の産業労働局のサインを使っていく。

**【岸井委員長】**

- ・産業労働局のサインは、まち中の道路上のサインであるが、それになるべく似た形でサインを立てるといった感じなのか。公園にあるサインもそうか。

**【事務局】**

- ・公園については新設や改修をするので、そこではデジタルサイネージを含めてリアルタイムで案内ができるようなものも考えている。

**【岸井委員長】**

- ・公園にも駅の広域案内図のようなものがあるとわかりやすいと思う。
- ・このような状況であるが、まだ直せる部分はあると思うので、意見等をお願いしたい。

**【委員】**

- ・看板や案内は、非常に重要だが、設置場所の高さはどうするのか、業者に任せるのか。
- ・案内サインは、現実には夕方になると見えづらくなり、案内が分からなくなる。それを天井に設置するのか、横にも置くか等、良く検討してもらいたい。

**【岸井委員長】**

- ・実際の設置場所については、どのような考え方になるのか。

**【事務局】**

- ・ガイドラインの中でも理想的な高さは設定しているが、天井高が非常に低いところもあり、全てが理想の高さにはならないのが実態である。整備に合わせて、JR等では、LED化の検討もしているため、わかりやすさ、見やすさは改善されると思う。
- ・一部ホープセンターの辺りでは、公共サインを阻害する商業広告を撤去する動きも出ているので、引き続き検討したい。

**【岸井委員長】**

- ・原則的には天井につられるのがベースか。そして、あるところにはボードが壁にはつてあるという形か。

**【事務局】**

- ・そのように、極力目立つところに設置していただくよう調整する。

**【岸井委員長】**

- ・公共サインが第一優先という考え方を守っていただきたい。

**【委員】**

- ・資料3-3のP12にある出入口丸番は、黄色地に白文字だが、遠くから見た時や、弱視の方等にとっては、見えづらいと思う。現在のものは水色だが、見えやすい字にしていきたい。黄色だと溶け込んでしまう。

**【事務局】**

- ・現在のものは青地に白字だが、ここであえて黄色地を提案したのは地下に設置するものについて畜光式を検討しているからである。畜光式にできれば、災害時に停電になっても、光っている所が出口だと認識することができる。ベースが黄色でも文字の色を変えるなど、コントラストを上げる工夫をしたい。

**【岸井委員長】**

- ・指摘があった、視覚的な障害を持つ方から意見は伺っているのか。

**【事務局】**

- ・ガイドラインの作成時に関係団体の方の意見を聞いている。その時にもコントラストを強くして欲しいという意見があり、文字の色を濃くする対応をさせていただく。

**【岸井委員長】**

- ・実際に見てもらうことが必要だと思う。エレベーター案内も車いすの方などが利用しやすい表示と場所であるか、テストする機会を設けて具体的に見てもらう方が良い。

**【委員】**

- ・ガイドラインに「各サインの図は整備イメージであり、詳細なデザインは今後調整する」とあるが、資料3-4に出ているものに既に変わっているのか。

**【事務局】**

- ・順番としてはガイドラインを昨年3月に作り、その時点では詳細は決まっていなかった。資料3-4は、事業者と具体的に話を詰めているものだが、ここで示したものが現場にどう収まるかという段階である。
- ・ガイドラインに全てを書くことはできないので、ガイドラインは詳細設計をする前のものとしてそのままの表現にしている。

**【委員】**

- ・資料3-4のP12のバリアフリーマップは、エレベーターの案内が書かれているが、P6のものとは大きくは変わらないように見える。エレベーターの案内であれば、他の地図よりもどこにエレベーターがあるのか明確にするなど工夫したほうが良い。

**【事務局】**

- ・先ほど指摘いただいたように現場でどう見えるのかということも含めて、もう少し強調できるように改善したい。

**【岸井委員長】**

- ・我々の感覚とは違った指摘もあるため、実際に使う方に見てもらった方が良い。
- ・新宿、渋谷、池袋の3駅のサインについて、同じように見えるように、ベースの地図や表現を変えたが、一方で、3駅の個別の状況もあり、対応を工夫した。
- ・例えば、新宿は地下と地上の表現を特にわかりやすくし、また、広域で複雑なため、乗換えの場所もわかりやすくなるように工夫した。渋谷は新宿以上に多層になっている中で自分がどこにいるのかわかりやすいように、平面図以外に立面の案内図を付けて努力をしている。
- ・池袋は将来駅がどのように変わるのか検討中のため、現在の池袋駅の空間をベースに、明確に東と西を分けて、北、中央、南をサブにつけた。
- ・わかりにくい地下を改善しようとしているが、それを街へどう展開するかが大事であり、アートカルチャーハブやスポットと言っている以上、駅の外側もしっかり対応する必要がある。駅からまちへ誘導するのが目的なら、まちの案内も必要である。

**【委員】**

- ・地下街のサインは、人ごみの中であり、ゆっくりと見るゆとりはない。駅前広場など地上にもわかりやすいサインが絶対に必要になる。
- ・260万の人たちが乗り降りするので、地上には神経を使ったサインを作って欲しい。

**【岸井委員長】**

- ・その通りである。
- ・中井先生から、意見をうかがいたい。

**【中井副委員長】**

- ・3駅で統一するのは大変だったと思う。サインガイドラインは、こんな感じだと思う。
- ・池袋駅での乗換えのサインも大事だが、気になったのは、駅から外に出たからである。池袋に来る人の目的地が駅前広場ということは無いため、主な施設を想定した案内が必要である。基盤整備方針は大きなエリアが対象だが、サインのガイドラインは駅構内から駅前広場までとなっている。外側との調整が気になる。
- ・特に、施設の英語表記が駅から外に出ると、統一されずに同じものがローマ字になったり英語になったりする。外国の方がわからない。まちのサインも統一して欲しい。

**【岸井委員長】**

- ・資料3-3のP40から、日本語と英語の表記用語集があるが、駅構内は、渋谷、新宿とも合うようにしている。新宿では韓国語と中国語も作っており、池袋でも共有する。3つのターミナルは、統一感が出てきている。
- ・駅の外は、関係事業者にもマップやこの用語集を渡して、表記の統一を積極的に進める必要がある。少しずつ直して、地図や標記の統一を多くの人に知ってもらおう。

**【中井副委員長】**

- ・最近、グーグルマップや英語のパンフレットの利用者も多いので、それらと表記が違ってないか、本当は確認したほうがよい。バラバラだと混乱する。

**【岸井委員長】**

- ・それは、池袋だけでは難しいので、東京都での調整が必要だと思うが、どうか。

**【委員】**

- ・ルールを決める等、そのようなところも統一して行ければと思っている。

**【岸井委員長】**

- ・新宿では共通の地図を作り、それを各鉄道会社にも配布している。それが標準図になることを期待している。池袋でも地図が統一できれば、グーグルも合わせると思う。
- ・他に意見等がなければ、事務局からの連絡をお願いしたい。



**【事務局】**

- ・「基盤整備方針2018」と「案内サインガイドライン・整備計画」については、一部修正する部分はあると思うが、本日の委員会でご了承していただいたものと考えている。
- ・基盤整備方針のパブリックコメントと基盤整備方針2018の確定版は、6月半ばごろにホームページ等で公表させていただく。
- ・今後は、個別のプロジェクトに対する調全体制を構築していく。
- ・3月に改定した池袋駅周辺地域都市再生安全確保計画との連携による街の防災対策や民間都市再生事業と主要都市基盤整備との連携整備手法等を想定している。関係者の方には改めてお声掛けするので、よろしくお願ひしたい。
- ・サイン整備は、今年度の後半から着手する。各施設管理者の方には、引き続き調整をお願ひする。また国、東京都には補助金の申請手続きに入る予定である。

**【岸井委員長】**

- ・今日は、基盤整備方針を一旦取りまとめてもらったので、これからはより具体的なことを各事業者と進めていただくことになる。それに応じて柔軟に対応していくので、意見があれば事務局に問い合わせしてほしい。
- ・本日の委員会は、これで閉会とする。

(以上)

会議の結果	
提出された資料等	資料-1 池袋駅周辺地域のまちづくり検討体制（案） 資料-2-1 池袋駅周辺地域基盤整備方針の検討状況 資料-2-2 基盤整備方針（案）に関するパブリックコメントについて 資料-2-3 基盤整備方針（案）の更新箇所 資料-2-4 池袋駅周辺地域基盤整備方針2018（案） 資料-3-1 池袋ターミナル案内サイン整備に関する検討状況 資料-3-2 池袋ターミナル案内サインガイドラインの更新について 資料-3-3 池袋ターミナル案内サインガイドライン（更新案） 資料-3-4 池袋駅案内サイン整備計画（案） 参考資料 池袋副都心交通戦略（H23.9）【概要版】 第6回再生委員会議事録 池袋駅周辺地域再生委員会名簿
その他	